

## 議会報告会実施報告書（議長報告用）

開催日時	令和 5 年11月15日（水） 17:30 ~ 18:00
開催場所	福島大学経済経営学類棟2階 大会議室
出席議員及び 役割分担	班長：鈴木 正実                      副班長：二階堂利枝 司会：二階堂利枝 報告者：（総務）丹治 誠      、（文教福祉）佐藤 勢 （経済民生）羽田 房男      、（建設水道）三浦 由美子 （複合市民施設に関する調査特別委員会）小松 良行 記録者：遠藤 幸一
参加人数	8人
議会報告会の 報告に対する質疑	報告に対する質疑については、意見交換会にて伺っているため、「意見交換会の概要」に併せて記載しております。

令和 5 年11月24日

福島市議会議長 様

上記のとおり報告します。

議会報告会   1   班      班長   鈴木 正実

## 意見交換会実施報告書（議長報告用）

開催日時	令和5年11月15日（水） 18:00 ～ 19:00
開催場所	福島大学経済経営学類棟2階 大会議室
出席議員及び役割分担	座長：鈴木 正実 Aグループ Bグループ 司会：二階堂利枝 司会：穴戸 一照 班員：小松 良行 班員：羽田 房男 遠藤 幸一 三浦 由美子 記録者：丹治 誠 記録者：佐藤 勢
参加団体・人数 （参加者および出身地）	福大Voteプロジェクト（8名） ※若者に向けた選挙啓発活動をしている福島大学のサークル
意見交換会の概要	テーマ「これからを支える若者の定着について」 ※テーマを基に、上記2グループに分かれて意見交換を実施。  1. 福大生から見た福島市について (学生)東口の中合が無くなり寂しくなった。東口には医大や学院大学のキャンパスがあり良い事だが、学生が4年間過ごす中で何もない駅前で終わってしまう。再開発まで時間がかかるのでその間を埋め合わせるモノがあると良いと思う。 (議員)駅前通りやまちなか広場ではイベントを高頻度で実施している。 (学生)駅前や駅中にエンタメ要素や多くのカフェ、大手電気屋、大型商業施設があれば賑わいが出ると思う。 (学生)福島にはこれというものが見当たらない。円盤餃子も住んで初めて知った。 (学生)福島駅周辺に住んでいるため不便さは感じない。街を歩き、魅力的なお店を良いところを探すことが好き。ポテンシャルはある街だと思う。 (学生)震災復興の遅れがあると思う。イメージアップ、復興に力を注ぐことで、他県に比べて伸びしろが少ないのではないか。今後は震災を前向きに捉える活動も必要ではないか。 (学生)福島市に住みたい、来ようと思う動機がない。見に行こう、食べに行こうという場所がない。 (学生)道の駅ふくしまは行ってみて非常に良かった。  2. 福大生の生活について (学生)駅西口のイトーヨーカドーのネットスーパーを使っているので閉店になると大変困る。住んでいる金谷川には食料品や日用品等買い物ができる場所がなく、今後どうしたらよいか思案している。

(学生)福大から福島駅への交通手段が少ない。  
(学生)電車の本数を増やすなり福大と福島駅直通のバスを出してほしい。  
(学生)金谷川周辺に商業（スーパー、小売店など）を増やしてほしい。  
(議員)交通手段や金谷川周辺の商業の充実についてはお金がかかるため採算が取れる工夫が必要となってくる。

### 3. 若者の定着について

(議員)生活する場所としてどうすれば福島市は選択肢に入るのか。  
(学生)福島市に住むには自動車免許が必要だと思うが学生なので経済的に難しい。卒業後に必要になると思うが、それまでに免許を取得して自動車を購入するのは難しいと思う。お金もないので実家へ帰ろうかなとなってしまう。自転車や徒歩で生活できるような環境になってほしい。  
(学生)医大では福島県に就職すれば奨学金の返済が免除される制度がある。福島市にもあれば一定の学生が福島市に残るのではないか。  
(議員)保育士については同様の制度が福島市にもある。  
(学生)自分は自動車無しでも生活できるようになれば住んでも良いと思うが、そうなるとう福島市よりは仙台とかになってしまう。気候も慣れない。福島市は雪は降るし夏は暑い。光熱費がかかる。

### 4. 福島市での就職について

(学生)リクナビでインターンを探すと大企業が多い。福島の企業にはヒットしない。企業説明会等に出向いて初めて存在がわかる企業が多くある。福島の企業が目にとまらない。自分で調べようとすると大変。  
(議員)福島市の企業も就職フェア等に参加しているが、日頃からの情報ツールがないとなかなか見つからないということですね。  
(学生)自分が使っているサイトでインターンを調べると福島市の企業が少ない。目にとまらないから知らないというケースが多いと思う。福島市の企業が目に入らないからそもそも選択肢に入らない。もっと福島市の企業の情報があれば良いと思う。  
(議員)市内企業と話していると人手不足だという声が多い。雇用ニーズとのミスマッチが見えてきた。  
(学生)そもそも希望する職種が無い。自分は文系で教育系に就職したいが福島市では工業系や建築系ばかりが多いので就職先にはならない。  
(学生)文系で福島市内に就職するには公務員か事務、営業等に限定されてしまう。  
(議員)福島市としても企業情報の発信力を強めることが必要と思う。良い企業があるのでもったいない。  
(議員)良い地場企業がたくさんあるので情報発信を目にとまるカタチでできたら良いかと思う。

### 5. 福島市の魅力発信について

(学生)福島市はそれほど住みづらいと思わない。福島の魅力は温泉とかある。ただそれだけでどうやって集客を増やすのか。PRの仕方を工

	<p>夫する必要もあるかと思う。</p> <p>(議員)何か情報発信ツールがあれば良いのか。</p> <p>(学生)このウェブサイトを見れば何でもわかるというようなものがあると良い。</p> <p>(議員)若者向けポータルサイトのようなものがあると良いのかな。</p> <p>(議員)イベント情報等はどうやって仕入れるのか。</p> <p>(学生)イベントのポスター等を開催日の直近になって街中などで見かけて知る程度。あまりにも直前過ぎてバイト等で参加できないことがある。もっと事前にスケジュールがわかると良い。</p> <p>(議員)イベントカレンダーがあり、公式LINEもある。プッシュ式でイベントだけでなく様々な情報が通知される。</p> <p>(学生)福デジくんを使用するため一応フォローしているだけで、それまで存在も知らなかった。</p> <p>(学生)福島市公式LINEの存在知らなかったが、今回のデジタルクーポンで知ることができた。</p> <p>(学生)素敵なものがあるのにPRができてない。伝わっていない。</p> <p>(議員)若い人はインスタの方が良いのかな。</p> <p>(学生)若者はLINEで情報収集する概念がない。ツイッターも使わない。ましてフェイスブックなんか全く使わない。インスタグラムでの発信があれば良い。</p> <p>(議員)若者に届く情報発信の強化が必要ですね。</p> <p>(学生)住んでから分かったが、魅力あるお店・小売店が多い。ぜひ積極的に発信してほしい。ホームページも良いがInstagram等のSNSも活用してほしい。SNSに広告を出すのも良いのではないかな。</p> <p>6. 総括</p> <p>(鈴木班長) 青年層との意見交換会は初めての試みだったが、活発な意見交換がされ非常に有意義な内容となり嬉しく思う。忙しい中、出席いただいた福大Voteプロジェクトの皆さまに感謝申し上げます。両グループの話を聞いていたが、同じような内容だったと思う。中でも金谷川周辺での生活の不便さや福島市の情報発信の在り方については課題認識をさせていただいた。われわれ議員も非常に勉強になる部分が多かった。</p>
--	--

令和 5 年 11 月 24 日

福島市議会議長 様

上記のとおり報告します。

議会報告会 1 班 班長 鈴木 正実